

## 第4章 3-3節 観光と特産品ー川越を例にー

川越といえばサツマイモ。正直、私は好きではありませんが、熱狂的なファンがいるのも事実。そこで、観光について広く学んだ上で、川越のサツマイモと観光について考えていきましょう。

### 1項 国境をまたぐ観光に関する二つの統計からいくつかの国の観光の特徴を知ろう

先生：コロナをきっかけに、これまで好調だった観光業に大きな悪影響が出ています。

生徒：たしかに…。外国人観光客でごった返していた(1)浅草の仲見世商店街から人が消えました。

先生：近年、日本にもたくさんの外国人観光客が訪れるようになりましたが、世界の状況はどうなっているのでしょうか。

生徒：総務省統計局の「世界の統計」にデータがありましたので、(2)まとめてきます。

問1 下線部(1)に関して、2020年7月1日現在の基準地価が東京都から公表されました。これによると、浅草をはじめこれまで外国人観光客が多く訪れていたエリアで地価が下落しています。このようなエリアをいくつか答えなさい。ただし、次のファイルをダウンロードし、Google Earthに読み込んで表示された地図をもとに考えるものとします。また、エリアは 23 区内に限定するとともに、エリアの名称は最寄り駅の名称とします。なお、スマホの場合は Google Earth のアプリをダウンロードしてインストールする必要があります。



[https://seifu.sakura.ne.jp/324/chiri/todoufuken\\_chika\\_chousa\\_hendouritsu\\_dai.kml](https://seifu.sakura.ne.jp/324/chiri/todoufuken_chika_chousa_hendouritsu_dai.kml)

問2 下線部(2)に関して、2017年の到着観光客数を次のWebサイトで調べ、p.11の表1に到着観光客数上位10ヶ国の名称を入れて表を完成させなさい。

<https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html#c08> (PDFをダウンロード)



問3 表1の空欄の国はいずれも( )の国であることから、( )は海外からたくさんの観光客がやってくる地域だということがわかります。空欄にあてはまる地域の名称をカタカナで答えなさい。

生徒：先生！問2で答えた地域に世界中の観光客がやってくるということは、魅力的な何かがあるということですね。そこで、(1)Google Earthのプロジェクト作成機能を使ってプレゼンテーションをつくってきたんです！

先生：それはすごいですね!! さっそく見てみましょう。

生徒：コロナの感染拡大によって、観光客が減っただけではなく、観光収入も大きく減っているんじゃないでしょうか。

先生：いいところに気づきました！先ほどの「世界の統計」に旅行収支が出ていますよ。

生徒：今夜(2)まとめてきます。

問4 下線部(1)に関して、問2で答えた5ヶ国を代表する観光スポットをまとめた Google Earth のプレゼンテーションを、次の Web サイトから読み込んで見なさい。

<https://drive.google.com/open?id=1PCjZWYT4kjqJv0qG1WqgMaCz6NVp3a7>



問5 下線部(2)に関して、p.11の表2は、表1中の国の旅行収入・旅行支出・旅行収支(2017年)をまとめたものです。

(i) 旅行収支は、自国の旅行者の海外での消費を「支出」、自国を訪れる外国人の自国での消費を「収入」とし、収入から支出を引いたものです。体系的には( a ) > 経常収支 > ( b ) > 旅行収支となります。空欄にあてはまる語句を次の Web サイトを見て答えなさい。

<https://www.tourism.jp/tourism-database/glossary/balance-of-international-tourism/>



(ii) 表2の空欄を埋めて、表を完成させなさい。なお旅行収支は、「旅行収入－旅行支出」で求められます。

(iii) 旅行収支が大幅にマイナスの中国は、中国にやってくる外国人が中国国内で使うお金よりも、中国人が外国で使うお金の方が差し引きで( )億ドル多いことを意味しています。空欄にあてはまる数字を整数で答えなさい。

(iv) 問2で答えた5ヶ国の旅行収支を見ると、アルプス山脈よりも北に位置する国の旅行収支は( a )、南に位置する国は( b )になっています。空欄には「プラス」・「マイナス」のどちらかがあてはまります。空欄にあてはまる語句を答えなさい。

2項 中国人の海外旅行先から観光行動の特徴を知ろう

生徒：先生！ 前回の授業で勉強した中国の旅行収支は衝撃的でした!!  
先生：今日は中国の人たちの海外旅行先を調べてみましょう。  
生徒：国連の世界観光機関（UNWTO）の Web サイトにデータがありました。印刷します。  
先生：表形式のデータですね。このようなデータは地図で表現した方がわかりやすいですね。  
生徒：今夜、表3のデータを流線図にします。

問1 下線部に関して、次の表3は2018年の中国人の海外旅行先上位10ヶ国と旅行者数をまとめたものです。表3から図1に流線図を作成しなさい。なお、図1はp.12にあります。

表3

順位	旅行先の国	旅行者数（人）
1	タイ	10,534,340
2	日本	8,380,034
3	ベトナム	4,966,468
4	韓国	4,789,512
5	シンガポール	3,417,604
6	イタリア	3,200,847
7	アメリカ合衆国	2,991,813
8	マレーシア	2,943,792
9	フランス	2,175,647
10	インドネシア	2,139,161

(注) 香港（ホンコン）、澳門（マカオ）、台湾は除く。  
(世界観光機関（UNWTO）の資料により作成)

問2 先の設問で作成した流線図から、中国人の海外旅行先の特徴を1行の文章で答えなさい。ただし、流線図を作成した地図の図法が正距方位図法であることに注目して答えるものとします。

問3 表3中の国では、コロナ感染拡大によって中国人観光客が大幅に減ったことにより、( ) 需要が急減し、観光業は深刻な不況におちいっています。

(i) 空欄にあてはまる語句をネットで検索して答えなさい。ただし、「イ」で始まるカタカナ6字で答えるものとします。

(ii) 先の(i)の問題を解決するための方策として、どんなことが考えられますか。1行の文章で簡単に答えなさい。

### 3項 埼玉を代表する観光地・川越

生徒：川越は観光地として有名です。

先生：そうですね。とくに一番街は、コロナ前の休日には観光客でにぎわっていました。でも、一つ大きな問題を抱えていることを知っていますか？

生徒：（ ）。

先生：その通りです。この問題を解消するために、民間のバス会社ががんばっていますよ！

生徒：検索します。イーグルバスと東武バスが観光スポットを巡るバスを運行していますね。今夜、イーグルバスの「小江戸巡回バス」のオレンジ色の路線（喜多院・菓子屋横丁ルート）とおもな観光スポットを図2の地形図に書き入れてきます。

問1 下線部に関して、次の Web サイトを用いて、p.13 の図2にあとの作業を  
しなさい。 <http://www.new-wing.co.jp/co-edo/index.html>

(i) 観光客が利用する川越駅、川越市駅、本川越駅を記入しなさい。

(ii) 路線図中のオレンジ色の路線を赤のマーカーや色鉛筆ではっきり  
記入し、運行方向を示す矢印をところどころに適切に入れなさい。なお、一部で路線が重  
複しています。進行方向がわからないときは、時刻表を参考にしてください。

(iii) 次の観光スポットの位置と名称をはっきりと目立つように記入しなさい。

喜多院、川越高校、川越城本丸御殿、あぐれっしゅ川越、氷川神社、蔵造り資料館、  
時の鐘、菓子屋横丁



問2 会話文中の空欄にあてはまる文章を、先の問題1の作業に基づいて1行で答えなさい。

問3 小江戸巡回バスの二つの路線（「喜多院・菓子屋横丁ルート（オレンジ色）」・「蔵の街・氷川神社ルート（紫色）」）はいずれも「あぐれっしゅ川越」にバス停（E17）を設けています。

(i) 二つの路線のバス停があるのは、あぐれっしゅ川越の近くに（ ）があることと関係していると推察されます。空欄にあてはまる語句を、小江戸巡回バスの路線図を見て漢字8字で答えなさい。

(ii) あぐれっしゅ川越にバス停が設置されているのは、「パーク・アンド・ライド」(park and ride) というキーワードに着目して考えると、（ ）という川越市の交通政策が関係しているのではないかと推察されます。空欄にあてはまる文を1行で答えなさい。

先生：川越を訪れる観光客に安全・快適に過ごしてもらうために、行政の立場から川越市も積極的に取り組んでいます。Google Earth のストリートビューで蔵造り（くらづくり）のまちなみ（一番街）を見てみましょう。

生徒：本川越駅から札の辻（ふだのつじ）交差点まで進んでみます。

先生：何か気づきませんか。とくに仲町交差点の前後で道路の両側に注目すると、違いに気づくと思うのですが…。

生徒：わかりました!! 仲町交差点を過ぎると（ a ）がありません。なるほど…。電線を地下に埋設することによって観光客が歩く（ b ）を確保しつつ、「小江戸」らしい景観をつくりだそうとしているんですね。

問4 下線部に関して、図2中の点線のルートを Google Earth のストリートビューで見なさい。

<https://earth.google.com/web/@35.91533066,139.48246942,21.44327927a,0d,60y,12.73602665h,84.20046941t,0r/data=!hoKFnkWZ2hMX3BycGk5ajJmSm01Qk96M3cQAq>



問5 先の問4に基づいて、空欄にあてはまる語句をそれぞれ漢字2字で答えなさい。

先生：最後に、コロナ禍に負けない川越観光の秘策を考えてみたいと思います。

生徒：何だか難しそうですね…。

先生：そんなことはありませんよ！ヤングのフレッシュな視点で取り組んでみましょう。ただ、考える材料がないと困りますよね。そこで、「川越市観光アンケート調査報告書 2019年」（「調査報告書」）と「新しい生活様式」の実践例（「新しい生活様式」）を利用しましょう。

生徒：わかりました。では、来週には企画書を提出します!!

問6 下線部に関して、次の手順で企画書を作成しなさい。

(1) あなたは川越の観光に携わる当事者です。次の①～⑦から一つ選んでください。

- ① 川越氷川神社のような観光スポットの職員
- ② 土産物店の経営者・店員
- ③ 観光客向けのカフェやレストランの経営者・店員
- ④ 鉄道・バス会社の社員
- ⑤ 観光案内所の職員
- ⑥ 川越市観光課の職員
- ⑦ その他（具体的に）

(2) 「調査報告書」を読んで、自分の立場で考えたときの川越観光の課題を明らかにし、改善の方向性を考えてください。

(3) 先の(2)で考えた改善の方向性は、「新しい生活様式」の「(3)日常生活の各場面別の生活様式」に照らし合わせたとき、問題が見つかるかもしれません。その問題点を指摘し、解決策（運営上の工夫）を考えてください。

\* (1)～(3)の例

(当事者) ⑥ 川越市観光課の職員

(課題) 女性が7割を占め、男性観光客が少ない。

(改善の方向性) 男性客を呼び込むイベントなどが考えられる。

(問題点と解決策) 接触確認アプリの活用をよびかけて感染拡大防止に努める。

(4) これまでの(1)～(3)に基づいて、具体的にコロナ禍に負けない川越観光の秘策を企画書にまとめてください。企画書の書式は自由です。ただし、次の①～③の視点から一つだけ選んで企画するものとします。

- ① コロナ禍の中、今すぐ実行できる秘策
- ② コロナ禍の今も、コロナ化を乗り越えたあとも継続できる秘策
- ③ コロナ禍を乗り越えたあとの新しい時代を見据えて、今、やっておくべき準備

川越市観光アンケート調査報告書 2019年（川越市産業観光部観光課）  
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/welcome/kankobenrijoho/kankotokeishiryo/surveyreport.files/r1.pdf>



「新しい生活様式」の実践例（厚生労働省）  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)



#### 4項 川越周辺のサツマイモの産地

先生：川越観光の楽しみの一つに食があります。

生徒：ほんとうにそうですよね！私は旅行で訪れたまちのものを食べるのが一番の楽しみなんです。そういえば、川越はサツマイモを使ったスイーツやお土産が有名ですね。

先生：どんなものがあるのか、ネットで調べてみましょう。

問1 下線部に関して、サツマイモを使ったスイーツやお土産をインターネットで調べて答えなさい。

生徒：ところで、私たちに身近なイモ類には、サツマイモのほかにもジャガイモやサトイモ、ナガイモがあります。

先生：そうですね。これらのイモ類がどこで生産されているのか、ちょっと横道にそれますが確認しておきましょう。

問2 下線部に関して、次のページの図3は、2015年のサツマイモ（甘藷，かんしょ），ジャガイモ，サトイモ，ナガイモのいずれかのイモ類の全国生産量に対する都道府県の割合（シェア）を示したものです。これらのイモ類の生産地域について説明した次の文章を参考に、四つのイモにあてはまる地図をそれぞれ選んで答えなさい。

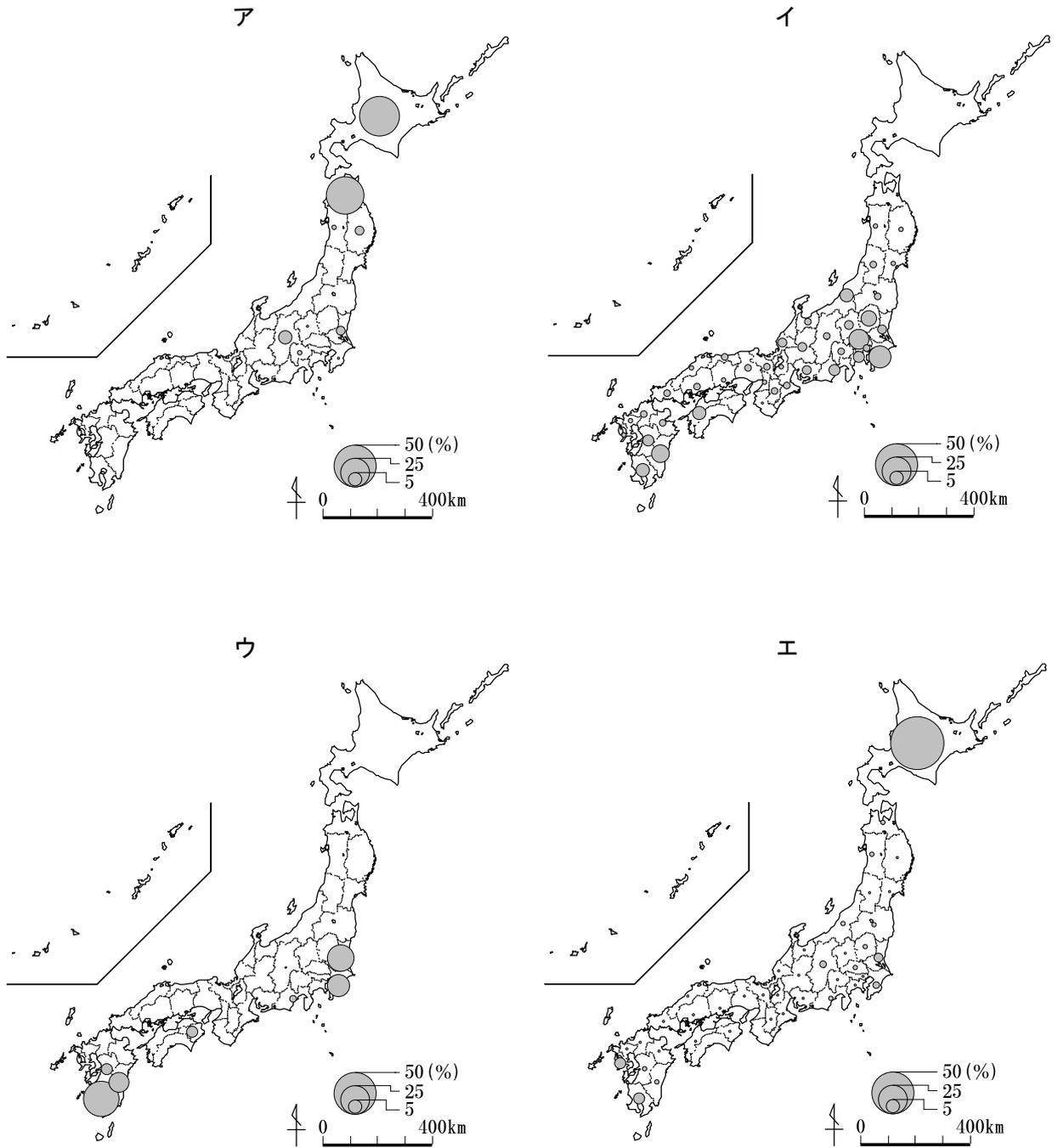
（四つのイモ類の生産地域の説明）

**サツマイモ**：名前の通り九州が主産地で、茨城県と千葉県の実産量も多い。

**ジャガイモ**：北海道が圧倒的だが、春先の新じゃがの産地として知られる九州でも生産がさかんである。

**サトイモ**：関東地方が主産地だが、四つのイモ類のなかでは最も広い地域で生産されている。

**ナガイモ**：北海道と青森県で80%以上を生産している。



- (注) ・ 統計年次は 2015 年。  
 ・ 生産量が少ないなどの理由で秘匿となっている都道府県は省略した。

(農林水産省「作物統計」により作成)

図 3

先生：「栗よりうまい一三里」って聞いたことがありますか？

生徒：あります！\*江戸時代に川越とその周辺地域でつくられていたサツマイモが江戸に運ばれ、江戸の焼きいも屋さんが「十三里」と洒落（しゃれ）のきいた看板をかけたことから、サツマイモの別名になったとか…。

先生：「栗」が「九里」，「より」が「四里」でこれを足すと「十三里」。江戸から川越までだいたい13里（1里≒4kmで約52km）離れていたことから名付けられたようです。江戸ではそれくらいサツマイモの産地として川越が知られていたということですよね。

生徒：重くてかさばるサツマイモは、川越から江戸までどのように運ばれていたんでしょうか？

先生：いいところに気づきました！

\* <http://www.satumaimo.com/1013-satumaimo-day.html>

※ 問3以降の設問は、次のWebページに掲載されているリンク（URL）を利用して解答してください。

[https://seifu.sakura.ne.jp/chiribukai/corona\\_kadai/4-3-3/](https://seifu.sakura.ne.jp/chiribukai/corona_kadai/4-3-3/)



問3 下線部に関して、あとの各問に答えなさい。

(i) 今昔マップを開いて、空欄にあてはまる語句を答えなさい。

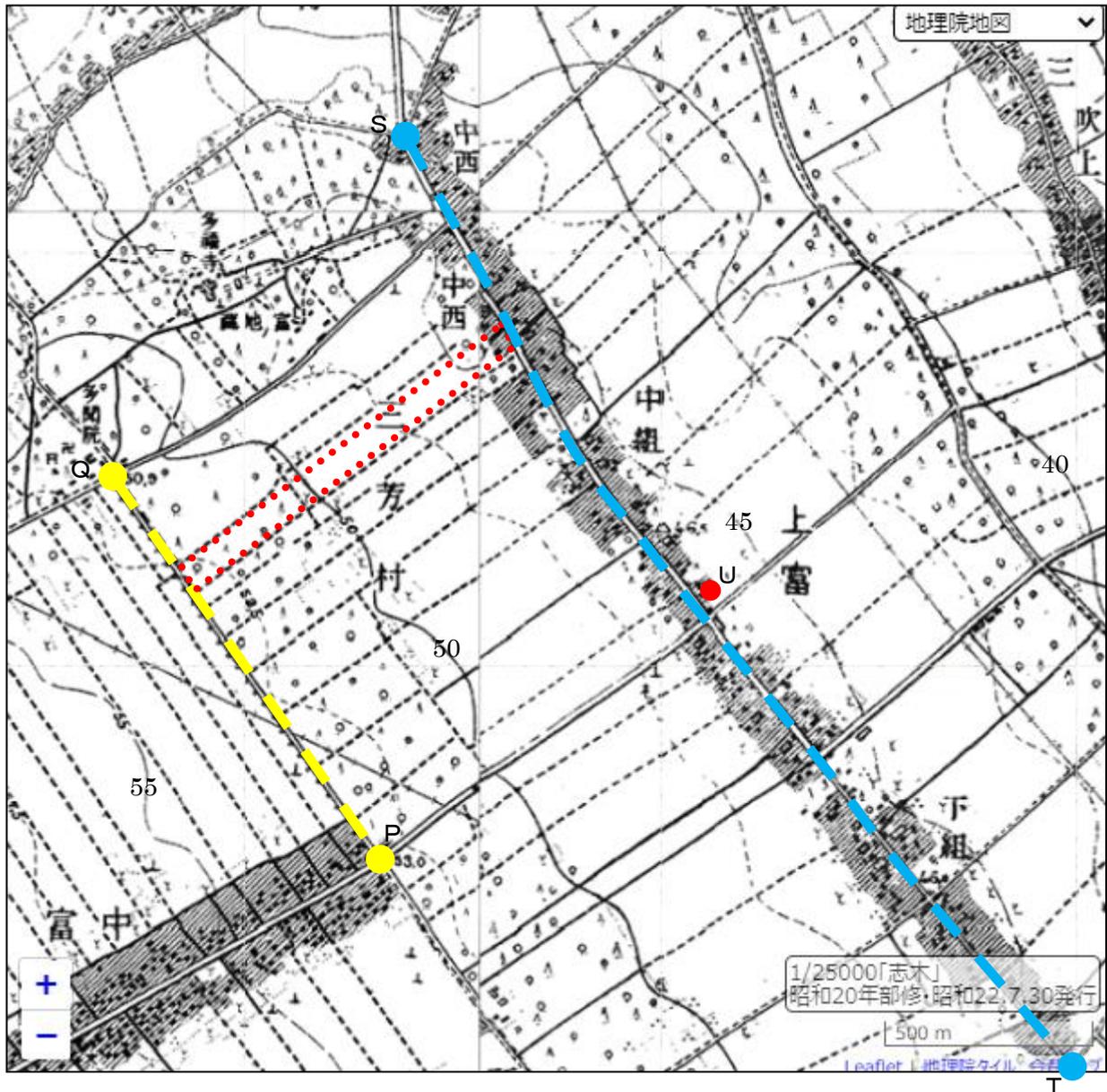
今昔マップは、旧版（きゅうはん、古い）地形図と現在の地形図を比較できるGIS（地理情報システム）の一つです。今、今昔マップで開いている左側の地図は明治時代末～大正時代（1910年前後）につくられた5万分の1地形図です。また、地図中の青いマーカーはおもに新河岸川の河岸（かし、荷物の積み下ろしをする川べりの場所）を示しています。川越近郊で生産されたサツマイモは、（ a ）川の水運（船による物資輸送）によって江戸まで運ばれました。地図を見ると、（ a ）川は（ b ）川に合流します。（ b ）川下流の（ c ）河岸（花川戸、はなかわど）まで運ばれ、ここで下ろされたサツマイモは、（ c ）の芋問屋を介して「川越いも」として江戸市中でさかんに販売されました。

(ii) 先ほどの(i)の文章中の下線部に着目すると、浅草名物の一つである舟和の（ ）も川越近郊で生産されたサツマイモと関係があるようです。空欄にあてはまる和菓子の名称を、「舟和（ふなわ）」をキーワードにネットで検索して答えなさい。

生徒：この「川越いも」はどこでつくられていたんでしょうか。

先生：有名なのは、「新田集落」として地理の教科書にもよく登場しますね。三芳町から所沢市にまたがる(1)三富（さんとめ）新田です。なかでも三芳町の上富（かみとめ）地区では今でもサツマイモの生産がさかんです。(2)「いも街道」と名付けられた通りもあるんですよ。

生徒：次のページの図4は、今昔マップを印刷してつくったんです。ここでは図1と今昔マップやGoogle Earthも使いながら考えていきたいと思います。



(注) 四つの地形図の図郭にまたがるために測量年等は異なりますが、終戦直後の1950年ごろの三富新田の様子を示しており、江戸時代中期の開拓当時の姿をほぼ残していると考えられます。いずれも旧版の国土地理院発行の25000分の1地形図ですが、読み取りやすさを優先して原図よりも1.225倍拡大しています。(今昔マップにより作成)

図4

問4 下線部(1)に関して、あとの各問に答えなさい。

(i) 図4は江戸時代の中頃、今から約300年前に川越藩によって開かれた三富新田(上富・中富・下富)のうち、上富(現・三芳町)と中富(現・所沢市)の1950年ごろの様子を示しています。もともとここには人は住んでいなかったため、入植者を入れるために道路を通して地割(ちわり)しました。赤の点線で囲まれた区域は、上富に入植した農家1軒に割り当てられた土地を示しています。この土地の面積を図右下のスケールを用いて計算により求めなさい。ただし、単位はha(ヘクタール)とし、整数で答えるものとします。

(ii) ところで、どうして江戸時代の中頃まで利用されてこなかったのか、その理由を推察してみましょう。図4中の55m, 50m, 45m, 40mの等高線を茶色でなぞりなさい。すると等高線は( a )に並んでいることに気づきます。つまり、三富新田は更新世の時代に形成された( b )が隆起してできた台地上にあります。高台のために大きな川はなく、( c )の獲得が難しいことから開発が遅れたのだと推察されます。

(iii) 先の(i)の赤の点線で囲まれた区画に注目して土地利用を考えます。空欄にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。ただし、地図記号が現在のものとは異なっていますので、Google Earthの画像から推察して答えるものとします。詳しく知りたいときは、ストリートビュー(人形)に切り替えるとよいでしょう。

青の破線の道路に沿って家が並んでいますが、家は( a )に囲まれています。( a )に囲まれた家の先には( b )が続いています。さらにその奥は雑木林になっています。雑木林は農家にとって重要で、落ち葉は畑の肥料として、また、サツマイモの苗床をつくるのにもつかわれました。また、樹木そのものは家の材料などとして使われました。

(iv) 先の(iii)でとりあげた雑木林に着目して今昔マップを見ると、現在は大きな建物などに変わっているところが多いことに気づきます。これらの建物などが何なのか調べるために、図4中の黄色の破線の道路をGoogle Earthのストリートビューで図4中の地点PからQに向かって移動していくと、( a )の駐車場や物流のための( b )、大手食品会社・東ハトの研究所(工場)であることがわかります。

問5 下線部②に関して、図4中の青の破線の道路は、現在「いも街道」とよばれています。Google Earthを起動して、あとの各問に答えなさい。

(i) 図4中の地点SからTに向かっていも街道をストリートビューで見てください。沿道ののぼり旗や看板に注目すると、イモ街道沿いの農家の多くが( )を営んでいることがわかります。空欄にあてはまる語句を、「直」で始まる漢字3字で答えなさい。

(ii) 図4中の地点Uには道端に「( ) CAFE」の看板があります(「CLOSE」となっています)。ここは特産のサツマイモを使ったスイーツを売りにした喫茶店で、店内では干し芋などのサツマイモの加工品も販売しています。空欄にあてはまる語句を、ローマ字4字で答えなさい。

(iii) 三富新田で生産されたサツマイモは市場に出荷するだけでなく、一部は先の(ii)のような形で加工・販売されています。このような取り組みは、サツマイモに( )を付け、農家の収益向上に貢献しています。このように、生産(1次)から加工(2次)、そして販売(3次)まで一貫して行う経営体(企業)を、「6次(1×2×3)産業」といいます。空欄にあてはまる語句を、「付」で始まる漢字4字で答えなさい。

表 1

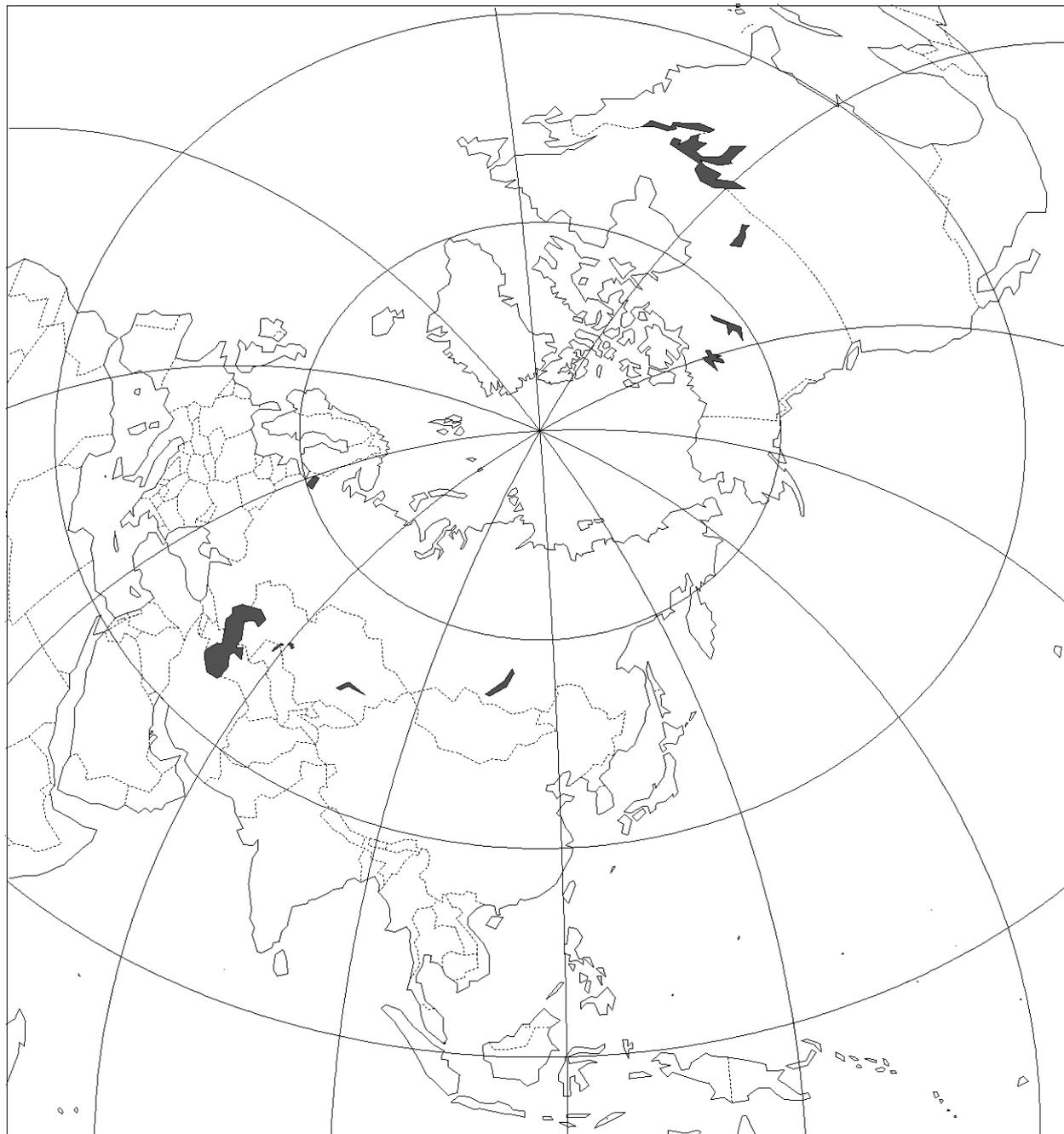
順位	到着国	旅行到着客数 (1000人)
1		86,861
2		81,786
3	アメリカ合衆国	76,941
4	中国	60,740
5		58,253
6	メキシコ	39,291
7		37,651
8	トルコ	37,601
9		37,452
10	タイ	35,592

表 2

到着旅行 客数順位	国	旅行収入 (百万米ドル)	旅行支出 (百万米ドル)	旅行収支 (百万米ドル)
1				
2				
3	アメリカ合衆国	251,361	173,919	77,442
4	中国	32,617	257,733	-225,116
5				
6	メキシコ	22,467	13,648	8,819
7				
8	トルコ	31,870	5,181	26,689
9				
10	タイ	62,158	11,579	50,579

(注) 表 2 中の国は、表 1 中の到着国と同じです。

(総務省統計局「世界の統計 2020」により作成)



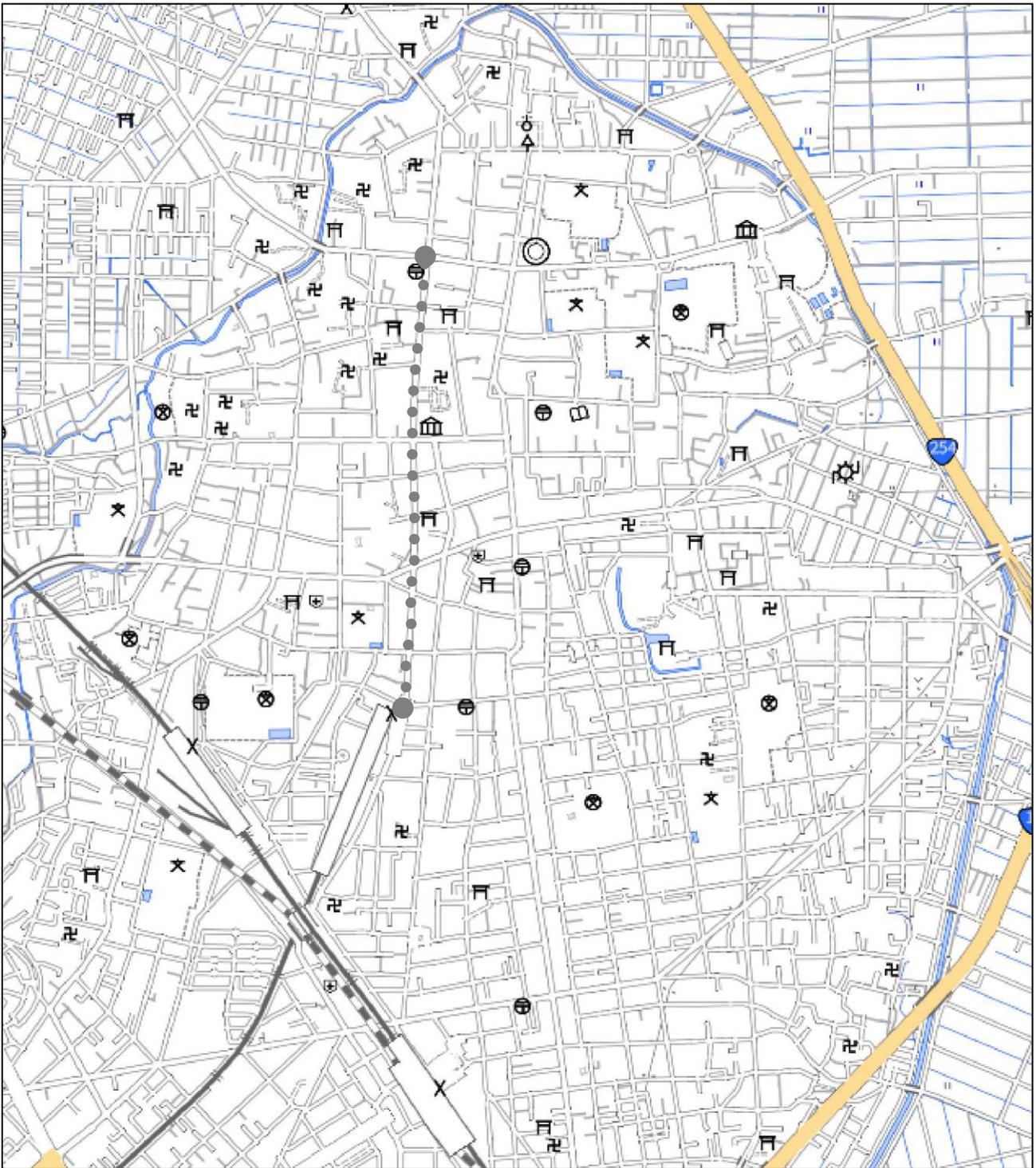
0 5000km

- (赤) 500 万人以上
- (緑) 300 万人以上～500 万人未満
- (青) 300 万人未満

(注) 北京 (ペキン) 中心の\*正距方位図法。

\* 地球は立体なので、平面の地図では地球の図形としてのすべての性質 (方位・角度・長さ・面積) のすべてを正しく表すことができません。正距方位図法は、図の中心から引いた直線が距離と方位を表しています。図1は北京を中心に描いているので、北京から引いた直線は、距離と方位を表しています。

図 1



(注) 地名等は非表示に設定し、道路・鉄道・河川（水路）・おもな地形図記号のみ表示している。

(地理院地図 Vector により作成)

図 2

解答用紙 (1)

第4章3-3節 観光と特産品－川越を例に－

1 項	問1			
	問3			
	問5	i	a	b
		iii		
	iv	a	b	

2 項	問2			
	問3	i	イ	
ii				

3 項	問2			
	問3	i		
		ii		
問5	a	b		

4 項	問1				
	問2	サツマイモ:	ジャガイモ:	サトイモ:	ナガイモ:
	問3	i	a	b	c
		ii			
	問4	i	ha		
		ii	a	b	c
		iii	a	b	c
		iv	a	b	
	問5	i			
		ii			
iii		付			

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

解答用紙 (2)

第4章3-3節 観光と特産品—川越を例に—

( )年( )組( )番 氏名( )

3項・問6 企画書 解答用紙